

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービスみどり		
○保護者評価実施期間	2026年3月13日		～ 2026年3月26日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	50人	(回答者数) 40人
○従業者評価実施期間	2026年2月25日		～ 2026年3月10日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	11人	(回答者数) 11人
○事業者向け自己評価表作成日	2026年4月10日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・社会経験を積めるように、休日日の活動は外出行事を多く取り入れている。	・おやつや昼食など、自分で好きな物を購入できるように職員と一緒にお店で選んでいる。また、支払いも自分でできるように、お店側にも協力(個別での支払い)をお願いしている。	・今年度は公共交通機関(電車体験)を1度しか行えなかったため、他の曜日や行き先などを変え、社用車での移動以外の経験も積めるように取り組みたい。
2	・知的障がい以外にも、身体障がい(車椅子)の利用者を受け入れる環境ができています。	・車椅子の利用者が受け入れられるように、トイレの間取りを広く設計されていたり、出入口はスロープと両側開きの扉が設置されている。	・法人内の専門職や看護師との連携、情報共有を図り、安心して利用してもらえるように努める。また、定期的に勉強会などを行い、異動してきた職員や新規採用職員、兼務職員も介助ができるように努める。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・駐車場が使用し辛い。	・店舗の駐車場を借りているため、砂利を敷き詰めた駐車場である。そのため車椅子の利用者は押し辛い。また、暗くなると間仕切りのロープも見え辛くなってしまふ。	・地主の了解を得て、年に1回砂利の敷き詰めを行い、水溜りができにくいようにしている。また、ロープの張替えや草刈り(除草剤の散布)も行い、出来る範囲で駐車場の整備を行う。
2	・個室が無い。	・個室がないため、女性の着替えはトイレ、男性の着替えは事務所で行っている。また、個別での対応をしたい時も事務所又は室内をパーティションで間仕切りをしている。	・室内の改修工事は困難であるため、パーティションの追加や、簡易テントで個室対応に近い環境を作る。
3			

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 放課後等デイサービスみどり

公表日 2026年6月16日

利用児童数 50人

回収数 40枚 (80%)

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	30	8	1	1	・十分だと思う。 ・もう少し広ければ良いと思うが、活動には十分足りていると思う。 ・スペースが狭いように感じる。	・個別活動の時はバーションで仕切ったり、事務所で行うなどの対応をしています。天気の良い日は外での活動なども取り入れていきたいと思っています。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	34	1	0	5		
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	33	3	1	3		
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	37	2	0	1	・いつも清潔で子どもが過ごしやすい場所になっている。	
適切 な 支 援 の 提 供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	38	1	0	1	・子どもの性格や個性をよくわかって対応してくれている。	
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	36	1	0	3		
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	39	0	0	1	・本人の特性をよく理解して、計画をたてている。	
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	39	0	0	1	・計画の内容が分かりやすく、丁寧な支援を受けられている。	
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	38	1	0	1	・職員の方、一人一人が理解して支援している。	
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	39	1	0	0	・子供が飽きないように色々な活動を考えている。	
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	8	10	5	17	・必要ないと思う。 ・あまり利用日に交流の話は聞かない。	・地域の子供達との交流は現在検討しておりません。
保 護 者 へ の 説 明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	38	1	0	1		
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	39	0	0	1	・計画書に沿って分かりやすく説明があり、内容を理解できた。	
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	36	3	0	1		
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	39	0	1	0	・いつもこまめに情報共有してくれるので安心感がある。 ・日頃は連絡帳でのやり取りのみなので、そうは思わない。	・地域のお子さんで帰りの送迎をしている方については、時間の都合により連絡帳のみでの報告になっております。モニタリングの時期以外でも、必要に応じ面談や電話での報告をさせていただきます。
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	38	1	0	1	・ちょっとした悩み相談にも親身に耳を傾けてくれる。	
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	38	0	0	2	・いつも寄り添った対応に感謝している。	
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	16	8	6	10	・きょうだいへの支援は聞いたことが無いのでわからない。 ・一度もない。 ・きょうだい向けのイベントは無いと思う。	・現在きょうだい向けのイベントは検討しておりません。

	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	38	1	0	1	
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	39	1	0	0	・いつも丁寧に活動の様子を伝えてくれるので、安心して任せている。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	39	0	0	1	
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	38	0	0	2	
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	31	3	0	6	
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	29	3	0	8	・定期的に訓練ができています。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	36	1	0	3	
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	37	1	0	2	
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	40	0	0	0	・職員が子供の特性を理解して接しているため、本人も安心している。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	38	2	0	0	・毎回笑顔で通えている。 ・よく見て頂きいつもありがとうございます。
	29	事業所の支援に満足していますか。	38	2	0	0	・いつも丁寧なフィードバックで大変心強い。

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		放課後等デイサービスみどり				公表日 2026年6月16日	
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	8	3	・個別スペースがないため、パーティション使用 ・MAXで受け入れると物理的にスペースが狭くなる。(子供さんも成長し身体が大きくなる)	・ルーム内に置いてある大きなテーブルを、机上面が折りたためる収納にも適した物に変更するなどの検討をする。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	10	1			
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	9	2	・スロープ、障がい者用トイレ有 ・しきりなど用意して対応している。	駐車場を舗装してほしいと保護者からの要望もあるが、借地の為舗装工事はできない。ロープの張替えや砂利の敷き詰め、草刈りを定期的に行い、少しでも快適に使えるように努める。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	10	1			
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	9	2	・パーティション使用。個別の部屋が限られている。 ・クールダウンする時は、事務所しかスペースがない。	・事務所内も物品等が所狭しと置かれているため、事務所内で横になることなどはできない。今年度はパーティションを追加購入したため、ルーム内である程度の大きさで仕切ることができるようになった。	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	9	1			
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	10	0			
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	10	0			
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	7	2	第三者評価を行っていない。		
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	10	0			
適	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	11	0			
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	11	0			
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	11	0			
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	11	0			
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	11	0			
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	11	0			

切 な 支 援 の 提 供	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	10	1		
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	10	1		
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	11	0		
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	11	0		
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	11	0		
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	11	0		
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	11	0		
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	9	1		
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	11	0		
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	9	1		
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	10	1		
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	11	0		
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	6	4	法人内の児発とは行っているが、一般園は行っていない。（保護者からの聞き取り）分からない1。	地域の園とのつながりを持っていない。必要に応じ連絡を取るようになる。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	9	2		法人内の成人施設の場合は、中高生の時に実習に行くようにしている。その際に職員も同行するため、必要な情報を伝えている。また、必要に応じて情報共有に応じている。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	5	6		・現在は行っていない。参加の機会があれば検討していく。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	4	7		・現在は交流を行っていない。参加の機会があれば検討していく。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	4	6		・法人の代表者が通所部会などに参加している。議事録などの回覧を行っている。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	11	0		
35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	11	0			
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	10	1		
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	11	0		

保護者への説明等	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	11	0		
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	11	0		
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	2	8		・父母の会のなどの行事計画はしていない。 保護者同士の交流についての要望も、特に聞かれていない。
	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	11	0		
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	11	0		
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	11	0		
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	11	0		
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	6	5		多世代交流として、老人デイサービスとの交流会を実施した。一日日などに屋外活動をすることで、地域に出る経験を重ねている。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	11	0		
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	11	0		
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	11	0		
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	11	0		
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	11	0		
	51	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	10	1		
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	11	0		
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	11	0		
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	11	0			